

## Fact Sheet



## 主な機能

このソリューションを活用すると、リスクと関連規制の全領域を横断したリスクデータ管理基盤の確立という難しい課題に総合的に対応できます。単一のソリューションで強力なアナリティクスとビジュアライゼーションを堅牢なデータ管理機能と連携させることにより、リスクデータの集計と報告の重要な側面を網羅した強固な基盤が実現します。その結果として、組織全体のデータを一元的かつ包括的に把握できるようになります。

## ビジネスメリット

G-SIBs (グローバルなシステム上重要な銀行) は、リスクデータ集計とリスク報告の強化を目指した BCBS 239 への規制対応を進めています。多くの銀行は、データが複数の場所で連携されずに管理されており、データ集計を手作業に頼っています。このソリューションは、データ集計のガバナンスに関する強力なアーキテクチャとプロセスを提供することで、規制遵守を促進します。

## 対象ユーザー

このソリューションは、銀行が全社的な統合リスク管理の要件と、リスク関連の規制要件 (BCBS 239、Basel III、ストレステストなど) の両方に効率的に対応できるよう支援します。幅広いユーザー層が IT 部門の支援なしで、事業部門別・地域別・資産別・トレーダー別など任意の切り口でのリスク分析を、必要に応じていつでも実行できるようになります。

## SAS® Risk Data Aggregation and Reporting

リスクデータを定義・収集・処理することで、リスクおよび収益の把握、および規制遵守を実現

G-SIBs と D-SIBs (国内のシステム上重要な銀行) は、Basel III の自己資本と流動性リスク、トレーディング勘定の抜本的見直し、ストレステスト、資本計画など、複数の規制を遵守しなければなりません。こうした規制の全てを遵守する取り組みは複雑であり、銀行は自行のシステム全体が適切に設計されていることを証明するために、多くの時間とコストを費やす必要があります。このシステム全体の重要な構成要素となるのは、全ての規制対応の取り組みを連携させるために役立つ適切なデータインフラです。

全社的なリスク分析の要件に取り組む銀行を支援するため、SAS Risk Data Aggregation and Reporting は、リスク管理インフラをめぐる幅広い課題の解消、とりわけ銀行におけるリスク情報サプライチェーンの有効性と効率性の向上に寄与する基盤と機能を提供します。

SAS Risk Data Aggregation and Reporting を活用することで、銀行内の各所で縦割り管理されているデータを結びつけ、全てのデータを一元的に把握できるようになります。SAS は単一のソリューションで、強力なアナリティクスとビジュアライゼーションを堅牢なデータ・ガバナンスおよび集計機能と連携させることにより、リスクデータの集計と報告の重要な側面を網羅した強固な基盤を提供します。このソリューションは、リスクデータのガバナンスと、データ品質情報の正確性／整合性／完全性を一元的に管理することで、銀行におけるリスク情報活用の柔軟性を高め、リスク管理に対してフォワード・ルッキングなアプローチを実施できるよう支援します。

## 利点

- リスクデータのガバナンスと、データ品質情報の正確性／整合性／完全性を一元管理できる包括的なデータ・ガバナンス・プラットフォームの基盤を整備
- 柔軟で適応性に優れたアーキテクチャを採用しており、多くの主要プラットフォームと統合できるため、既存システムのリプレースが不要
- プロセスと IT アーキテクチャの縦割り管理を打破し、全行規模でデータ品質を把握
- 業務部門と IT 部門の垣根を越え、部門／部署を横断して、共通のビジネス用語の定義を実現
- ハイパフォーマンス・アナリティクスにより、レポートおよび是正措置の適時性が向上
- ハイパフォーマンス技術およびインメモリ技術を用いることでリスク計算を明細レベルで処理できるため、ポジション単位 (バンキング勘定とトレーディング勘定) やエクスポージャー単位など、任意の単位で集計・分析することが可能

## 機能

### リスクデータの管理、集計、報告に対する統合型アプローチ

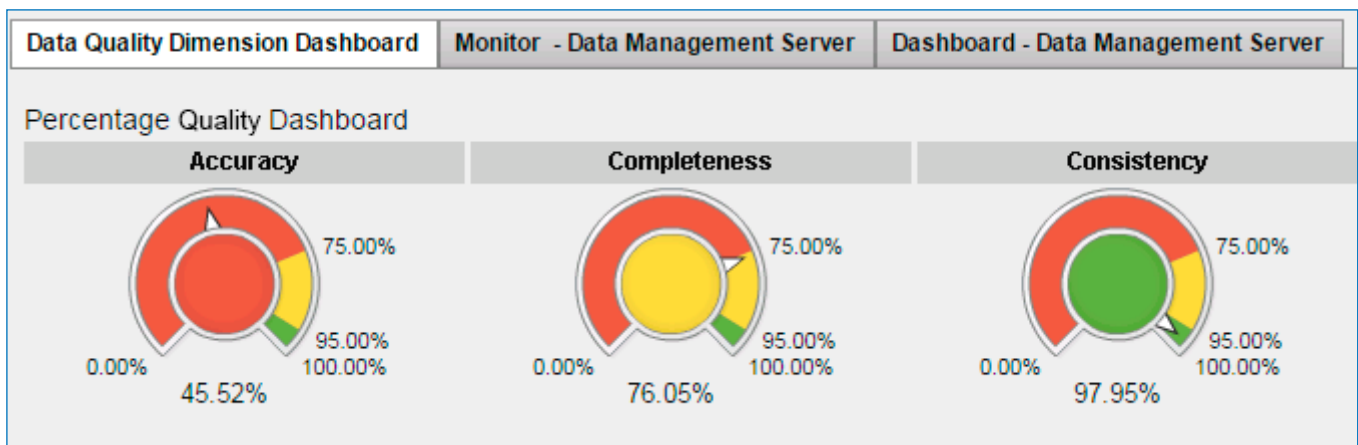
次々に課される新たなリスクデータ規制要件に銀行が対応できるよう支援するため、総合的なリスク管理インフラにおいてリスクデータの集計と報告を実施するのに不可欠である包括的かつ網羅的なソリューションをSASでは提供しています。

このアプローチでは、リスク管理、財務管理、経営管理を横断してデータを包括的に把握できるため、データの縦割り管理に伴う弊害を最小限に抑えることが可能です。

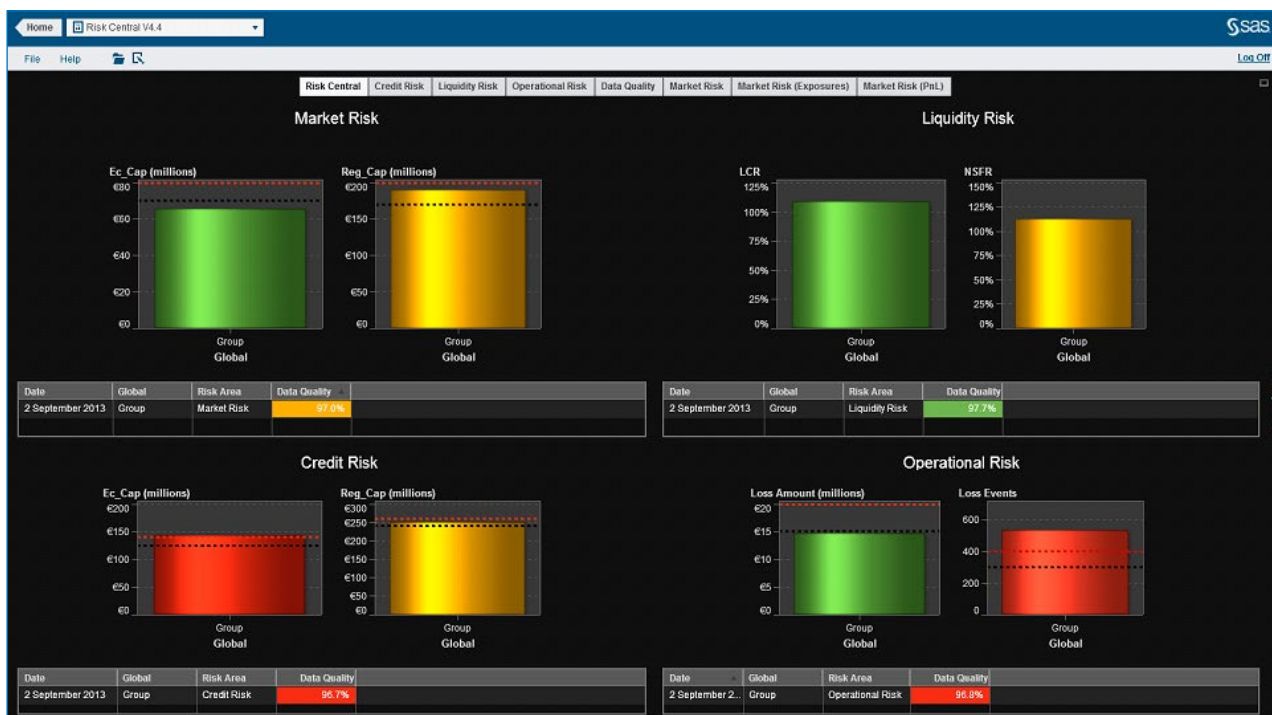
SASのソリューションを活用することで、データの品質、粒度、透明性、系統、待ち時間が飛躍的に改善されるため、より有意義な指標を算出し、COREP/FINREPやAnaCreditといった最新の報告要件に関する取り組みを加速することができます。

このソリューションは単一のアーキテクチャ上で、リスクデータ管理に必要な全ての機能を提供します。

- 全ての規制要件に対応できる包括的なデータストア
- 非線形手法を用いたリスクデータ集計機能
- 粒度、待ち時間、系統、データ定義など、複数の次元に対するデータ品質ルール
- 幅広いユーザーが自分自身でデータを有意義な指標や情報に変換してリスクを総合的に把握できるよう支援する、セルフサービス方式のビジュアル・アナリティクス



データ品質をモニタリングするためのカスタマイズ可能なダッシュボードの例。データ品質はルールベースで管理され、ステータス表示によって問題点をピンポイントで把握できます。



ソリューションに構築済みのダッシュボードとレポートの例。SAS Visual Analytics を利用して、これらのダッシュボードおよびレポートを変更・拡張して、個別または独自の幅広い報告要件に対応することも可能です。

## 業務部門側がリスクデータの オーナーシップを保有

IT部門ではなく業務部門の分析担当者が、一元管理機能を通じてデータのオーナーシップを保有することで、データ・ガバナンスに必要な包括的ビジネスルール全体を開発・改良することができます。このソリューションには、ビジネスルールの管理と実行、データ品質の測定、ワークフローとデータ系統のトレーサビリティ、データの文書化といった高度なデータ管理機能が用意されています。この一貫したアプローチにより、業務部門が必要に応じて・いつでも・どこからでも正確なデータを取得できるようになり、業務・経営に関する情報の正確性と適時性が飛躍的に向上します。

データ品質監査ツールは、様々なソースシステムから収集されるデータ品質をモニタリングする機能を提供します。分析担当者は、データの出所(系統)や変換方法の把握、データ・ディクショナリの作成、マスターデータ管理タスクの実行、さらにはデータの問題を是正するためのカスタム・ワークフローの構築も可能です。最新のデータ品質に関する指標は、ダッシュボードとしてインターフェイス画面で確認できます。

ビジネス用語とそのカテゴリーに関する用語集を作成・管理する機能も用意されており、グラフィカルな方法で探索して要素間の関係を確認することや、監査証跡を利用して変更データと変更者を確認することができます。保存された用語集はあらゆるデータ管理プロセスに適用でき、例えば再利用、管理、用語集別の使用状況の報告などができます。用語集のコンテンツ・データへのアクセスを読み取り専用で設定するなど、機密情報の保護にも対応できます。また、ビジネスデータ用語集はSASのメタデータとも連携します。SAS Business Data Networkにあるデータのリネージ(系統図)機能は論理層と物理層の両方でサポートされており、他の様々なオブジェクトへのリンクを設定することができます。

## その場で実行できる集計とドリルダウン

加算的および非加算的なリスクデータを対象にした集計とドリルダウンをその場で即座に実行できるため、個別または独自の幅広い報告要件への対応が容易になります。ハードウェアの制約を気にして、事前にOLAPキューブを利用したデータ集計をしておく必要はありません。分析担当者はいつでも必要に応じて、データの最も深いレベルまでドリルダウンすることができます。

## 主な特長

### リスクデータの管理、集計、報告に対する統合型アプローチ

- データ・ガバナンスのためのビジネスルールを、業務部門の分析担当者が開発・改良できる一元管理機能
- プロファイルの特定や、任意のソースシステムに保管された参照データの検証を、ビジネスルールを用いて実行
- データ管理およびリスク集計のために構築済みのビジネスルール
- インメモリ技術により、任意の粒度のレベルでのデータの集計およびアクセスを超高速に実行
- 静的レポートから、データ品質指標を取り入れたオンデマンド型の多次元分析までをカバーする、幅広いレポート機能

### リスクデータの集計

- バンキング勘定およびトレーディング勘定のリスク集計
- ユーザーが任意に且つ即座に実行できる、アドホック集計とドリルダウン
- ビジュアルで動的なクエリ、探索、分析
- 詳細や別なソースを分析するためのドリルアクトス、ドリルダウン/ドリルアップ、ドリルスルー機能
- フィルタリング、ピボット、グループ化、ランキング、ソート
- データ・ブラッシングとデータ・インタラクション(1つのコンポーネントに対するユーザー操作で別のコンポーネントを更新)
- リスク指標のオンデマンド集計(例:VaR、ESなど)
- 動的な階層構造の定義
- リスク属性(リスク寄与度と追加的リスク)
- 左右に並べての比較
- リスクの要因分析およびレポート機能

### データ品質の分析およびレポート機能

- ビジネスルールの作成、ビジネスルール語彙の管理、ルールフローの開発とテスト、ルールフロー・パッケージの展開、ルール実行のモニタリング
- ルールの作成と保守(SASやプログラミングの予備知識なしで実行可能)
- 単一環境内でビジネスルール・ロジックの更新を一元管理

### データ・ガバナンス:リネージ機能とデータ・ディクショナリ機能

- 完全なデータ・ガバナンス・プラットフォームの基盤
- カスタマイズ可能なデータ・モニタリングとダッシュボード
- 設定変更可能なデータ品質属性ダッシュボード
- データ品質属性のステータス表示(要約と詳細の両レベル)
- データ品質エラーを分類して担当を割り当てる機能

### 相関を考慮したトップダウン集計

- マクロ経済の視点にもとづく集計:概略レベルのバランスシート情報と、様々なリスク間の幅広い相関関係
- 詳細なボトムアップ集計を実現するベンチマーク方式のアプローチ
- ボトムアップ集計できないリスクに対して、ボトムアップ方式のアプローチを適用する際に有効

### ボトムアップ方式のアプローチ

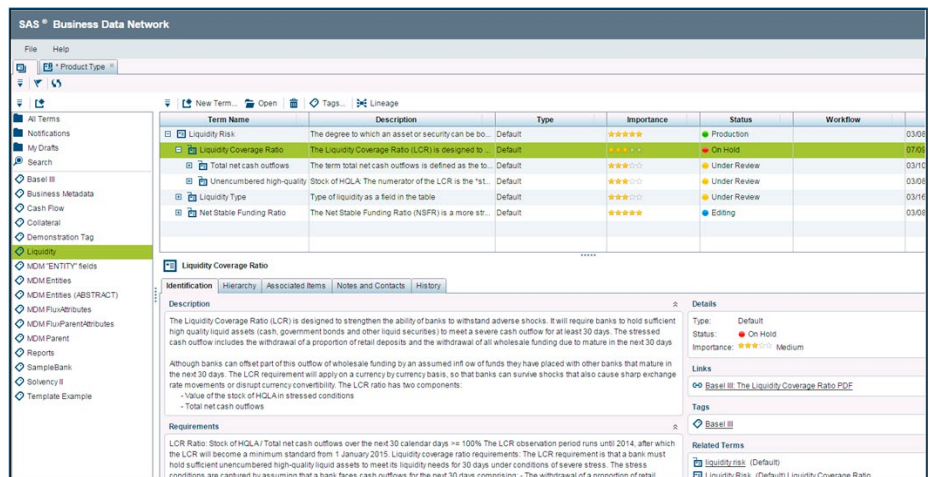
- 全行規模のシナリオ管理と主要なリスクファクターに関するモデル管理の一元化
- 縦割り管理されているシステム群における現実のポートフォリオに対して適用(詳細なリスクファクターへの逆変換)
- 全行規模モデルの場合は、縦割り管理されているシステム群におけるポートフォリオの近似計算(主要なリスクファクターを利用)
- 全行規模のストレステストおよびリスクレベルに利用できるボトムアップ方式のアプローチ

このソリューションには構築済みのダッシュボードとレポートが用意されており、個別または独自の幅広い報告要件に対応するために、SAS Visual Analyticsを利用して変更または拡張することも可能です。また、各国の規制要件に対応させることができる標準テンプレートのセットも用意されており、簡単にカスタマイズできます。テンプレートは、電子申告を想定した規制報告システムへデータを提示できるように設計されています。このビジュアルなアナリティクスおよびレポート環境では、対話型のビジネス・インテリジェンス、ダッシュボード、総合リスクビュー、アドホック分析などの機能を活用できます。

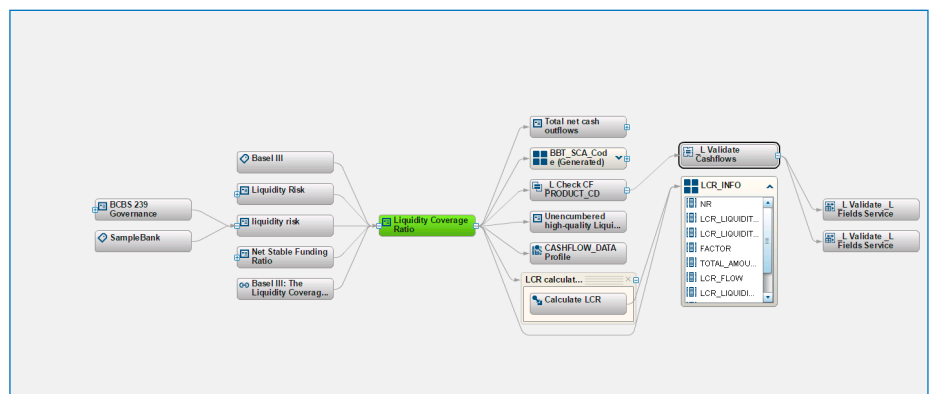
このソリューションの基盤となっているSAS High-Performance Riskエンジンは、ビジュアルで動的なクエリ、分析の対話型探索、即時のドリルダウン/ドリルアップ/ドリルアクロス/ドリルスルー、様々な詳細レベルでの即時の再集計、ユーザー定義フィルター適用、ピボット、グループ化、ブラッシング、ランキング、ソートなどの機能を提供します。

このソリューションが提供するガバナンス構造は、データの系統および品質ルールを自動的に文書化し、変更管理とレビュー管理をすることで、規制遵守のための完全なトレーサビリティと監査適合性の実現を促します。

SAS Risk Data Aggregation and Reportingの詳細については、[sas.com/jp/go/rdar](http://sas.com/jp/go/rdar)をご覧ください。



SAS Business Data Networkを利用した、ビジネス用語と説明を閲覧する例。このツールでは、用語に関連する技術資料やビジネスルールを添付することや、用語集に対してキーワード検索して関連用語を調べることも可能です。



リネージ(系統図)機能の画面例。データ移動のプロセスを遡って情報元ソースを特定することができます。これにより、業務ユーザー自身がプロセスをレビューして、情報の出所を判断できるようになります。



SAS Institute Japan 株式会社 [www.sas.com/jp](http://www.sas.com/jp) [jpnsasinfo@sas.com](mailto:jpnsasinfo@sas.com)  
 本社 〒106-6111 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー 11F Tel: 03 6434 3000 Fax: 03 6434 3001  
 大阪支店 〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-16 アクア堂島西館12F Tel: 06 6345 5700 Fax: 06 6345 5655